

# TASCAMを使った口述による歴史記録の実施と録音の方法








末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会

## 口述による歴史記録実践ガイド


### なぜ重要なのか？

TASCAMは、口述による歴史記録の録音に用いられているおもなツールの一つです。ほかの録音・録画手段が利用できないときでも、大抵の場合、TASCAMレコーダーを使うことができます。

### 始める

-  設定が正しいことを確認してください。現在の設定を見るには、「RECORD」ボタンを押します。記録フォーマットは画面の下部に表示されます。変更するには、「STOP」ボタンを押し、次に「MENU」ボタンを押し、その後「REC SETTINGS」を選択してください。
-  マイク：マイクレベルが自動に設定されていることを確認します。チェックするには、「RECORD」ボタンを一回押してください。画面上部の「AUTO」ボックスが暗くなっているはずですが、変更するには、「QUICK」ボタンを押し、「LEVEL CTRL」, 「AUTOLEVEL」の順に選択してください。
-  録音する。レコーダーの電源を入れます。「RECORD」ボタンを一回押し(赤いランプが点滅します), その後「RECORD」ボタンをもう一回押してください(赤いランプは点灯したままの状態です)。これは、TASCAMが録音中であることを意味します。
-  一時停止する。一時停止するには、「RECORD」ボタンを一回押します(ライトが再び点滅します)。録音を再開するには、もう一回「RECORD」ボタンを押してください。
-  終了する。録音を終了するには、「ON/OFF」ボタンを一回押します。
-  完了  
これで、TASCAMを用いた口述による歴史記録の録音が無事完了しました。情報はすべてWebCatに入力されました。また、完了した口述による歴史記録と付随する音声ファイルは、教会歴史部に送付されています。



 質問がある場合や助けが必要な場合 ご自分のマネージャーに相談し、『口述による歴史記録ガイド』の6ページおよび7ページを参照してください。